

「外国人のトイレに関するアンケート」結果公表

## 在日外国人の8割以上が“洋式トイレ派”と回答

～“おもてなしトイレ”は「洋式化」「操作性の向上」「ウォシュレット※1 完備」から～

※1:「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です

訪日外国人が2013年に初めて1000万人を超え、日本政府は2020年にむけて2000万人の高みを目指す観光立国実現を推進している中、TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、外国人が日本の公共トイレに求めているものを探るべく、日本在住の外国人600名(10の国と地域)を対象に「外国人のトイレに関するアンケート」を実施しましたので、調査結果をお知らせ致します。

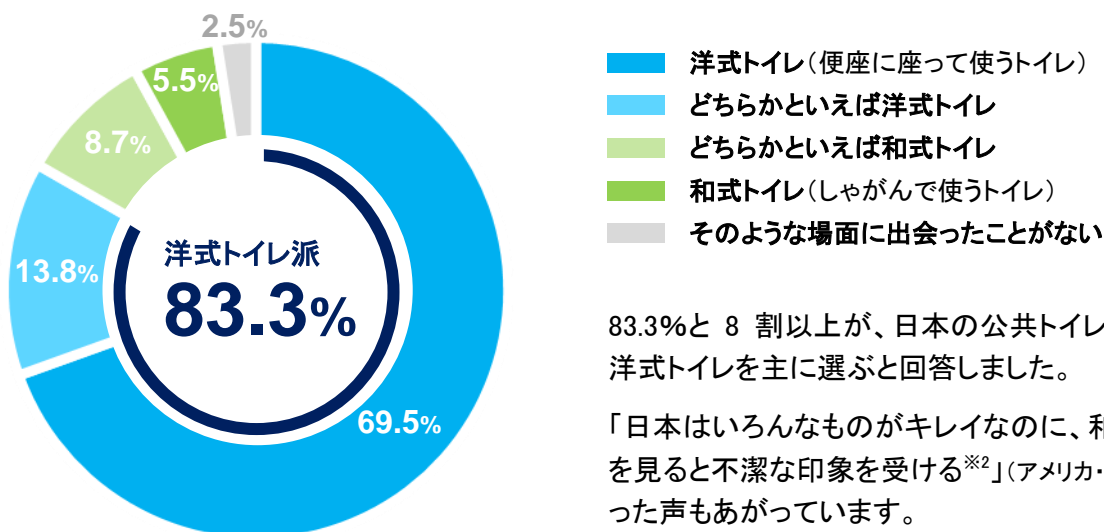
**日本の公共トイレで「洋式トイレ」を選択すると回答した割合が83%と8割以上となり、東洋人を含めた多くの外国人が洋式トイレを望んでいる傾向にあることがわかりました。また、日本の公共トイレで困ったことの1位が「和式トイレの使い方がわからなかった」となり、外国人を含めて、誰もが使いやすいトイレとして洋式化の必要性が浮き彫りとなりました。**

一方、日本の公共トイレで日本語表記しかなくて困った理由として、1位は「さまざまな操作ボタンの役割がわからなかった」となり、外国人にもわかりやすい操作性の向上が求められているといえます。また、洋式トイレを選んだ理由として3割以上の32%が「温水洗浄便座がある」と回答。外国人にも「ウォシュレット」を含む温水洗浄便座への支持が広がっていることがうかがえます。

### 【アンケート調査概要】

名称	外国人のトイレに関するアンケート
実施時期	2014年9～10月
調査対象	日本在住の20歳以上の外国人 10の国と地域(韓国・台湾・中国・香港・アメリカ・フランス・イギリス・タイ・マレーシア・インドネシア)の出身者
調査方法	インターネット・リサーチ
有効回答数	600名(それぞれの国と地域の男女)

### Q1: 訪日当初、日本の公共トイレに洋式トイレと和式トイレがあったとき、主にどちらを選択しましたか？



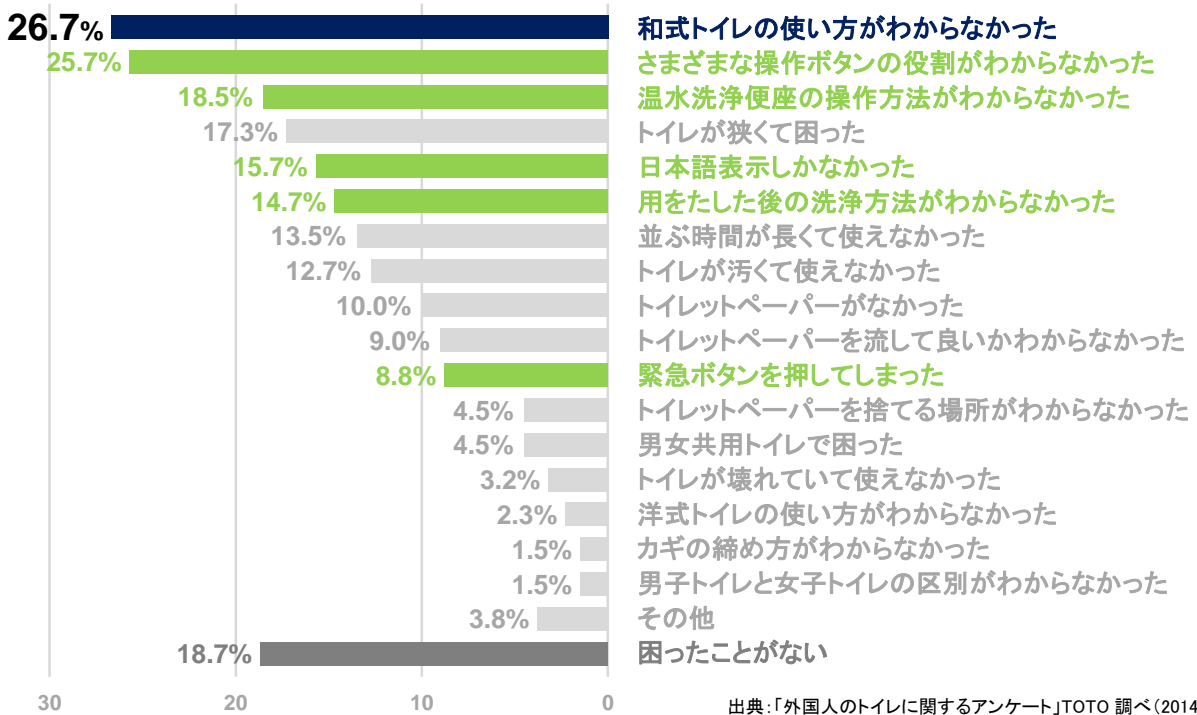
83.3%と8割以上が、日本の公共トイレにおいて洋式トイレを主に選ぶと回答しました。

「日本はいろんなものがキレイなのに、和式トイレを見ると不潔な印象を受ける※2」(アメリカ・女性)といった声もあがっています。

出典:「外国人のトイレに関するアンケート」TOTO調べ(2014) n=600

※2:TOTO主催「外国人グループインタビュー調査」(2014)より

## Q2: 訪日当初、日本の公共トイレで困ったこと (複数回答)



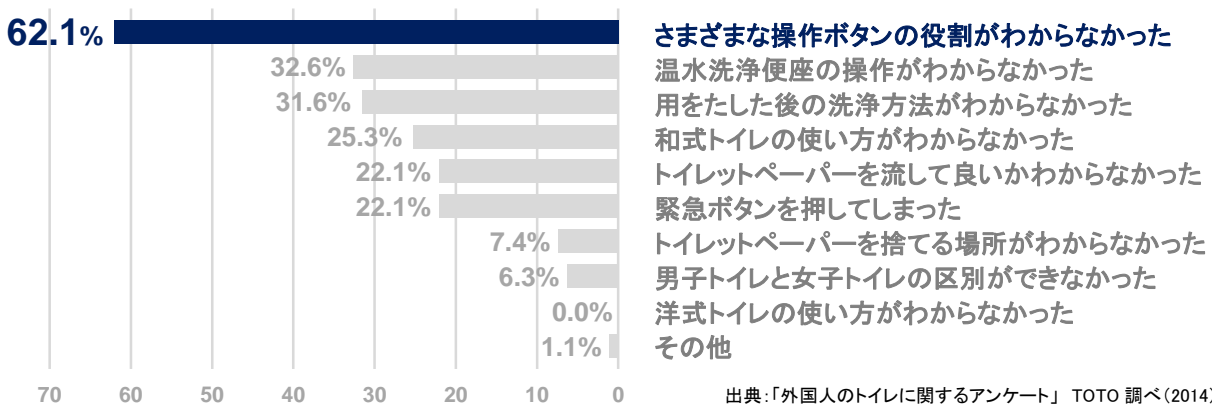
日本の公共トイレで困ったことの1位は「和式トイレの使い方がわからなかった」でした。和式トイレには日本独特の「金かくし」があるなど、諸外国のしゃがみ式トイレと異なる点も多く、「日本の和式トイレは向きがわからない<sup>※3</sup>」(イラン・女性)、「和式トイレは便器に座ってしまうかも<sup>※4</sup>」(アメリカ・男性)といった声もあります。

また、2位の「さまざまな操作ボタンの役割がわからなかった」をはじめ、3位、5位、6位と操作性に関する困りごとが上位を占めました。



TOTO 主催「外国人トイレ文化見学ツアー」(2014)でのひとこま。和式トイレの使い方がわからなかったアメリカ人男性

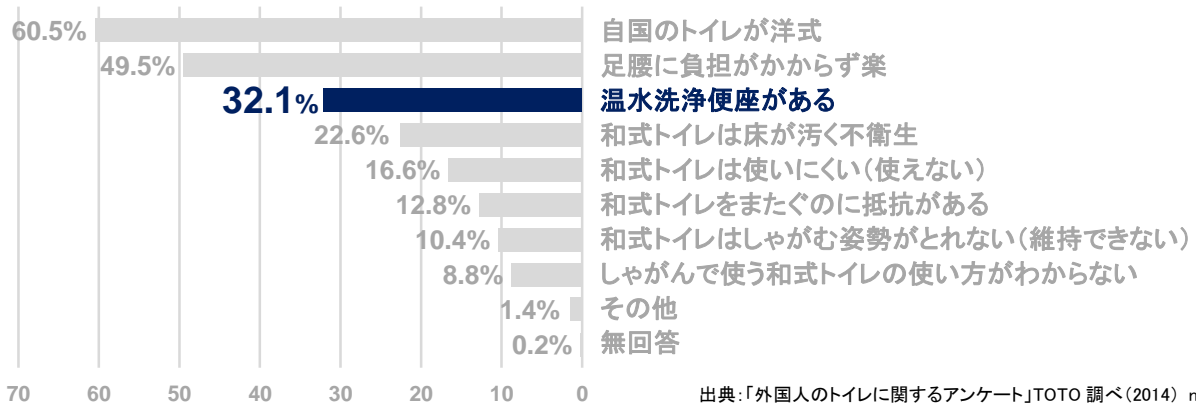
## Q3: 日本の公共トイレで日本語表示しなくて困った理由 (複数回答)



日本の公共トイレで日本語表示しなくて困ったことの1位は「さまざまな操作ボタンの役割がわからなかった」でした。「かっこいいけどボタンが多すぎる<sup>※4</sup>」(インドネシア・男性)、「日本語が読めないからイラスト付きボタンがいい<sup>※4</sup>」(フランス・女性)といった声もあります。

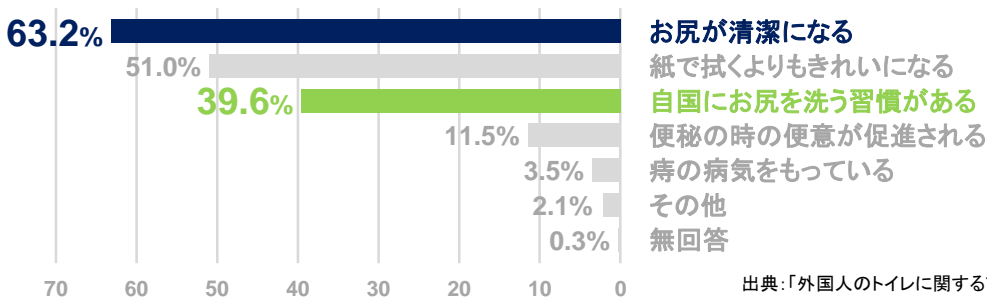
※3: TOTO 主催「外国人グループインタビュー調査」(2014)より ※4: TOTO 主催「外国人トイレ文化見学ツアー」(2014)より

#### Q4: 洋式トイレを選んだ理由 (複数回答)



日本の公共トイレで洋式トイレを選んだ理由として、「自国のトイレが洋式」、「足腰に負担がかからず楽」に次いで、3割以上の32.1%が「温水洗浄便座がある」と回答しました。洋式トイレとともに、温水洗浄便座のニーズも高いことがうかがえます。

#### Q5: 日本の公共トイレで温水洗浄便座を使う理由 (複数回答)



日本の公共トイレで温水洗浄便座を使う理由として、1位は「お尻が清潔になる」、2位は「紙で拭くよりもきれいになる」と、温水洗浄便座への信頼度の高さがうかがえる結果となりました。「お尻が清潔になるから、あったほうがいい<sup>※5</sup>」(台湾・女性)といった声もあります。

一方、3位に約4割が「自国にお尻を洗う習慣がある」と回答。宗教的な慣習や文化として、水洗い式のトイレ文化がある国の方々からも、温水洗浄便座は支持されています。「イスラム教は水洗い文化なのでウォシュレットじゃないと床がびちゃびちゃになる<sup>※5</sup>」(インドネシア・男性)、「ウォシュレットがあれば必ず使う<sup>※5</sup>」(サウジアラビア・男性)といった声もあります。

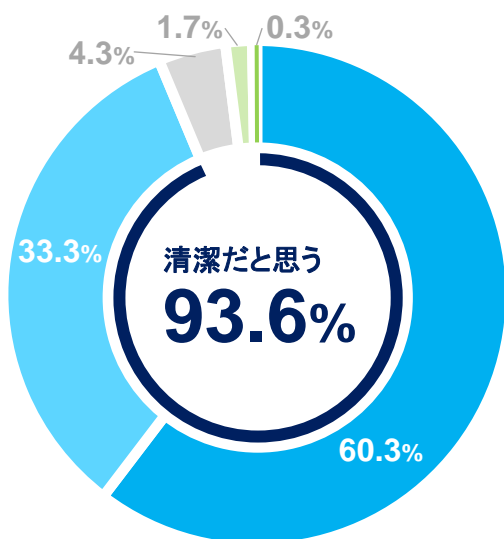
※5: TOTO 主催「外国人トイレ文化見学ツアー」(2014)より

#### 【参考】タイの「水洗い式」トイレ



タイにはお尻の水洗い式文化があり、ホース付きのトイレが多くみられます。トイレトペーパーを使用する場合は、備え付けのごみ箱に捨てます。しゃがみこみ式のトイレも多いですが、しゃがむ向きが日本と逆。穴の開いている方をうしろにしてしゃがみます。

Q6: 日本の公共トイレは自国の公共トイレと比べて清潔だと思いますか？

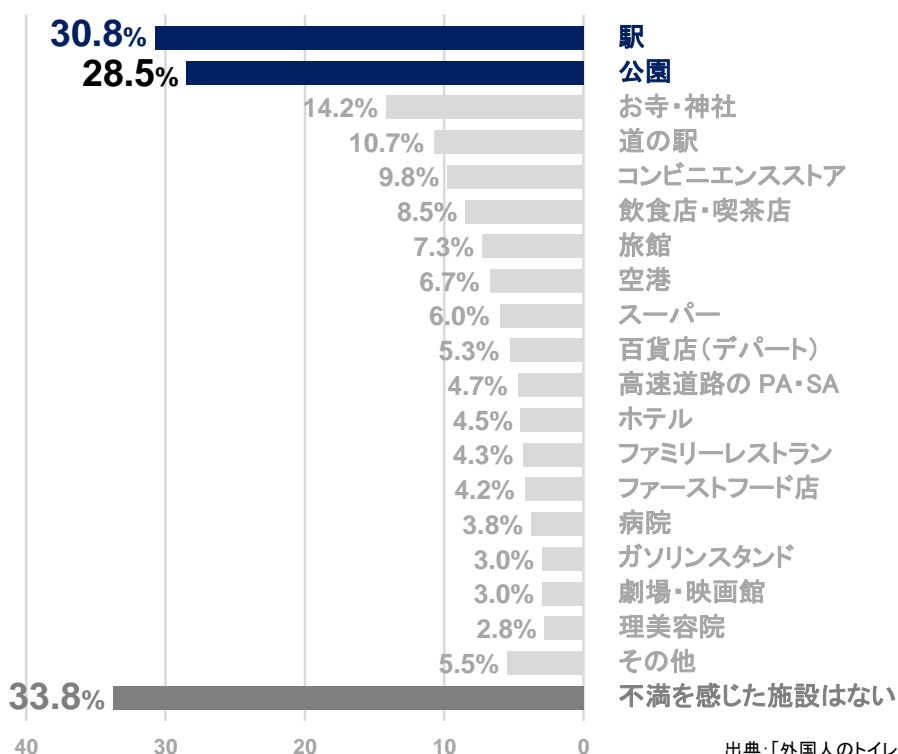


- とても清潔
- 清潔
- どちらでもない
- 清潔でない
- とても清潔でない

「とても清潔」「清潔」を合わせて 93.6%と、9 割以上が自国より日本の公共トイレが清潔と回答。多くの外国人が清潔さにおいて好印象を持っていることがわかります。

出典:「外国人のトイレに関するアンケート」TOTO 調べ(2014) n=600

Q7: 訪日当初、日本の公共トイレで困った経験のある施設 (複数回答)



出典:「外国人のトイレに関するアンケート」TOTO 調べ(2014) n=600

訪日当初に日本の公共トイレで困った経験のある施設として、「不満を感じた施設はない」という回答が最も多く、日本の公共トイレの水準の高さがうかがえます。しかし、「駅」と「公園」において、いずれも約 3 割が困った経験があると回答。「駅のトイレはほぼ和式トイレでびっくり<sup>※6</sup>」(アメリカ・女性)といった声もあります。多くの方が高い頻度で使うトイレだけに、早急な対応が求められているといえます。

※6: TOTO 主催「外国人グループインタビュー調査」(2014)より

TOTOは2011年から「おもてなし」と「節水」をコンセプトに、まちにある身近な建物のトイレを「まちなかトイレ」と呼んで、その環境向上を提案してきました。大型商業施設や交通ターミナルなどを中心に、日本の公共トイレは大きく進化している一方で、いまだに臭い・汚いといった問題を抱えているトイレも少なくありません。そんな中、訪日外国人は2013年に1000万人を超え、政府は2020年に2000万人突破を目標とする観光立国を目指しています。

そうした背景のもと、外国人から見た日本の公共トイレの印象を探るべく行われた本アンケート調査。自国の公共トイレにくらべて清潔との声が多かったものの、和式トイレ、操作性など設備面では外国人配慮が十分でないことが浮き彫りとなりました。宗教的な慣習や文化の違いなどを考慮した、誰もが快適に使えるユニバーサルデザインの条件として、「洋式化」「操作性の向上」「ウォシュレット完備」が、日本の公共トイレに求められているといえそうです。



- 【誌名】まちなかトイレ通信 vol.2
- 【判型】A4 サイズ
- 【頁数】24 頁
- 【発行日】2015 年 1 月 13 日
- 【発行所】TOTO 株式会社
- 【価格】無料

## 『まちなかトイレ通信 vol.2』発行 ～テーマは「おもてなしトイレ」～

TOTOは、『まちなかトイレ通信 vol.2』を、2015年1月13日(火)に発行します。

本号のテーマは「おもてなしトイレ」。本リリースで紹介した「外国人のトイレに関するアンケート」などをもとにした検証記事「3K(臭い・汚い・困っている)を払拭！世界視点のおもてなしトイレとは」をはじめ、日本各地で始まっている自治体によるトイレ整備の取り組みを紹介する「動き出す！日本のおもてなし」、旅館や観光公衆トイレなどの事例を紹介する「先進事例とプランニングから考えるおもてなしトイレ」など、「おもてなしトイレ」に関する情報が満載です。

『まちなかトイレ通信 vol.2』は、2015年1月13日より、建築専門家のための情報サイト「COM-ET(コメント)」の“カタログ請求”から、無料でお取り寄せいただけます。

COM-ET(コメント) >>> <http://www.com-et.com/>